

交総. 組織発 第2294号  
令和2年8月3日

全日本デリバリー業務安全運転協議会  
理事長 浅野 秀則 殿

警視庁交通部長  
坂口 拓也 (公印省略)

交通事故防止対策の強化について (依頼)

謹啓 時下、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

貴台におかれましては、平素から、交通安全意識の普及浸透を始め、警察行政の各般に  
わたり、格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、都内における交通死亡事故については、80人（前年比+19人、7月31日現  
在）と極めて憂慮すべき状況にあり、特に、

- 二輪車単独事故が急増（死者9名、前年比+6）
- 高齢自転車死者が急増（死者10名、前年比+8）
- 歩行者死者が急増（死者37人、前年比+10）
- 路上寝込みを起因とする死者が急増（死者7人、前年比+5）

という特徴（別添資料参照）となっております。

警視庁といたしましては、今後もこうした特徴を捉えて、全庁を挙げた交通取締り等の  
街頭活動や各種交通事故防止対策を強化するとともに、引き続き関係機関と連携を図りな  
がら、都民を交通事故の脅威から守り、安全で快適な交通社会を実現するため、交通ルー  
ルとマナーの周知徹底を強化してまいります。

貴台におかれましても、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための諸対策により御多  
忙のところ、重ねてのお願いとなりますが、この厳しい状況を御賢察いただき、職員一人  
一人に交通安全についての呼びかけを推進していただくなど、交通事故防止に対する特段  
の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

末筆となりましたが、貴台の益々の御隆盛を祈念申し上げます。

謹白

問合せ先

警視庁交通部交通総務課 刃刀管理官

電話 03-3581-4321 (内線 703-50320)

交通安全組織係 (内線 703-50331~4)

別添

## 交通事故情勢

【発生状況】 7月31日現在

	当 月 計		累 計		
	本年	増減	本年	増減	増減率
発 生 件 数	2,149	-316	13,762	-4,300	-23.8%
死 者 数	16	+9	80	+19	+31.1%
負 傷 者 数	2,423	-421	15,475	-5,142	-24.9%

※速報値

【死亡事故の特徴】

- 二輪車単独事故が急増
  - ・死者9人（前年比+6）
  - ・二輪車死者中単独割合50.0%（過去3年の割合36.3%）
  - ・9人中4人がツーリング・観光目的
  - ・9人中3人が出退勤途中
  - ・9人中5人が40歳代から50歳代
- 高齢者自転車死者が急増
  - ・死者10人（前年比+8）
  - ・死者10人中7人が第一当事者（信号無視2、一時不停止2、操作不適3）
  - ・昨年の高齢者自転車死者14人のうち、12人が8月以降の発生
- 歩行者死者が急増
  - ・死者37人（前年比+10）
  - ・37人中16人が横断歩道横断中
  - ・横断歩道横断中16人（+6）のうち7人（+5）が信号無視
- 路上寝込みを起因とする死者が急増
  - ・死者7人（前年比+5）
  - ・7人中4人が飲酒の影響により道路上に寝込んでいたもの。